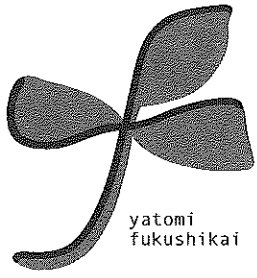


第69号



# 輪中の郷 おたっしや通信

社会福祉法人 弥富福社会

特別養護老人ホーム 輪中の郷  
指定居宅介護支援事業所 輪中の郷  
デイサービスセンター 輪中の郷  
弥富市デイサービスセンター  
弥富市南デイサービスセンター

〒498-0000  
愛知県弥富市大藤町5番地3  
TEL (0567)65-5531  
FAX (0567)65-5536  
E-mail wajyu@ruby.ocn.ne.jp  
URL <http://www15.ocn.ne.jp/~yafuku/>

## 施設長就任の

## ご挨拶



伊藤 敏弘

日頃より弥富福社会 輪中の郷に  
対しまして、ご利用者の方をは  
じめ、ご家族・地域の皆様等、  
多くの方々に温かいご支援とご  
協力を賜り、心からお礼と感謝  
を申し上げます。

このたび、平成24年4月1日  
付で施設長に就任いたしました  
伊藤でございます。

微力ではありますが、法人の  
理念や輪中の郷の建設運動に学  
び、施設の発展に精一杯努力す  
る所存ですので、服部前施設長  
同様に変わらぬご支援ご鞭撻賜  
りますようお願い申し上げます。

さて、輪中の郷は今年の6月  
で開設20周年を迎えます。10年  
ひと昔といわれますが、輪中の  
郷にとってもまた一つ、節目を  
迎える一年になりそうです。

こうした節目の年、4月に介  
護保険報酬改定が行われまし  
た。大幅に引き下げられた介護  
給付費により、今後3年間の施  
設運営は大変厳しくなる今だか  
らこそ、時代を切り開く職員集  
団を目指し、全職員が一丸とな  
り、知恵と力を合わせ、地域の  
皆様に愛され、親しまれ、より  
信頼される弥富福社会 輪中の郷と  
なるよう努めてまいります。

今後とも変わらぬご支援ご協力  
をお願い申しあげまして、就任の  
ご挨拶とさせていただきます。



# 今年度の重点取組施策

一、介護保険制度改正を受け、地域包括ケアシステムの基盤強化を念頭におき、認知症対応・医療ニーズへの対応・口腔ケア・看取りケア・リハビリ等、科学的ケアの充実を図り、短期入所においては、今まで以上に緊急利用者の受入れ体制を強化し、利用者から選ばれる施設になるよう努めます。

二、通所介護においては、早朝や時間延長など利用者ニーズを把握し、サービス提供の時間区分を見直すなど、柔軟な対応ができるよう体制を整え、質の高いサービスの提供に努めます。

特別養護老人ホーム輪中の郷  
共同生活課課長補佐 伊藤 篤  
(平成13年4月1日任用)

特別養護老人ホーム輪中の郷  
共同生活課主任 立花美雪  
(平成13年4月1日任用)

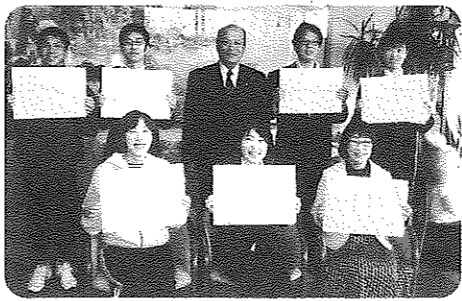
特別養護老人ホーム輪中の郷  
総務課主任 長谷川千暁  
(平成13年4月1日任用)

デイサービスセンター輪中の郷  
通所介護課主任 平 欽生  
(平成13年4月1日任用)

弥富市南デイサービスセンター  
通所介護課主任 山田英貴  
(平成13年4月1日任用)

特別養護老人ホーム輪中の郷  
生活支援課主任 野村佳央  
(平成13年6月1日任用)

弥富市南デイサービスセンター  
通所介護課介護福祉士 鯖戸恵里  
(平成13年4月1日非常勤任用)



## 永年勤続職員表彰

平成24年1月1日現在で10年以上勤続の次の職員に対し、社会福祉法人弥富福祉会永年勤続職員表彰規程に基づき、理事長から表彰状と記念品が贈呈され、これからも精進し法人事業の進展に寄与してもらいたいとの言葉がありました。

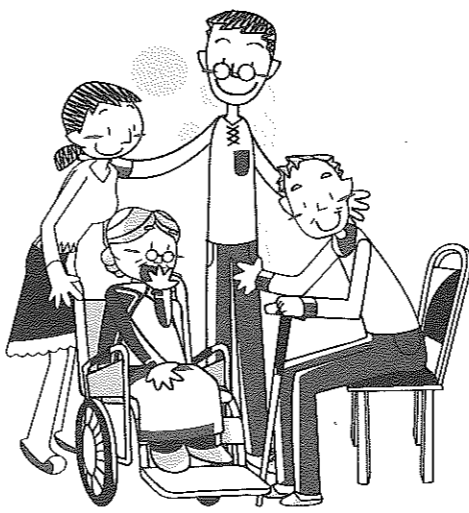


# ホーム入所選考結果

1月24日(火)に第28回入所選考を行い、要介護3以上の方について次表のとおり待機者名簿に登載し、入所順をご家族に通知しました。

|   |     |     |     |     |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|   | 津島市 | 愛西市 | 弥富市 | あま市 | 蟹江町 | 飛鳥村 | 計   |
| 男 | 1   | 8   | 30  | 1   | 2   | 1   | 43  |
| 女 | 3   | 5   | 54  | 4   | 2   | 0   | 68  |
| 計 | 4   | 13  | 84  | 5   | 4   | 1   | 111 |

※23年度は26名の方が入所されました。



## 入所者紹介

輪中の郷の新しい家族になられた方々を紹介します。



**永田フサエさん**  
1月より、いちよう・しらかばほーむの家族になられました。

入所当日も満面の笑顔で入所され、同じテーブルにみえた住人さんともすぐに打ち解け、今では職員もそのやわらかな優しい笑顔に癒されています。

最近では、ご家族が持つてこられたお手玉を、時間ができた時にやってみえます。他の住人さんにも渡し、楽しそうに一緒にされませんが、やはりフサエさんが一番お上手です。

これからますます暖かくなります。一緒にお散歩などをし、楽しい生活をしていきましょうね。末永くよろしくお願ひします。  
(大野 歩)



**淺井と志子さん**  
1月より、いちよう・しらかばほーむの家族になられました。

笑顔がかわいらしく、ステキな方です。これからもその笑顔を私達職員にたくさんみせて下さいね。末永くよろしくお願ひします。  
(伊藤佑里子)

これからの生活にも徐々に慣れ、職員や住人さんとたくさんコミュニケーションをとっていただければと思います。日々の生活のなかで見られる笑顔を、職員一同楽しみにしております。これからも末永くよろしくお願ひ致します。  
(村瀬 壘)



**山本つや子さん**  
1月より、いちよう・しらかばほーむの家族になられました。

目がくりつとされておられ、とても笑顔が印象的です。これからも住人さんとたくさんお話をしてお元気に過ごして下さいね。  
(立花美雪)

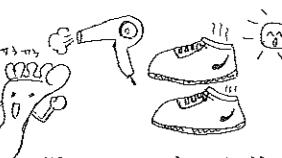
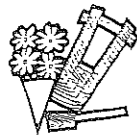


**飯田幹夫さん**  
3月より、けやき・くすのきほーむの家族になられました。

入所された時は少し元気がない様子に見受けられましたが、当日の食事もしっかりと食べられ、発語も多くみられ安心しました。

## 亡くなられた方々

- ・住田正義さん 八十二歳 平成二十三年十二月十六日
- ・篠田ちよ子さん 九十九歳 平成二十四年一月一日
- ・上田とき江さん 九十四歳 平成二十四年一月二日
- ・鬼頭すみ子さん 八十四歳 平成二十四年一月四日
- ・高橋タカさん 九十八歳 平成二十四年一月二十三日
- ・山下秀彦さん 八十六歳 平成二十四年三月十六日
- ・安江芳子さん 八十五歳 平成二十四年三月二十日
- ・鈴木 忠さん 八十八歳 平成二十四年三月二十一日



足の趾や手指間の通気性が悪く、蒸れると白癬症にかかりやすく、又治りにくくなります。特に足趾間や拘縮してしまった手指間と手のひらは蒸れやすく、細菌の繁殖にもつてこいの場所となつていきます。白癬のある足に、むくみがあると特に要注意です。水虫ぐらい：ジクジクした患部から細菌が侵入して、蜂窩織炎と呼ばれる38.0度以上の高熱が出て、大変なことになります。まずは、水虫にならないようにしたいです。すでになつていても方も諦めないで下さい。

## 「白癬症(水虫)」

## 元氣は 健康コラム

- ①清潔保持
- ②入浴後、水虫薬を塗る
- ③蒸れない素材の靴・靴下を選ぶ

(佐野信子)

# 新入職員紹介



**鈴木 芳樹**  
昭和54年4月23日生 O型

今年の1月から働かせて頂いています。以前は有料老人ホームやグループホームで勤務していました。結婚を機に転職し現在に至っています。

実際にご入居者様と触れ合う中で、施設の家庭的で温かい雰囲気を感じています。

今まで介護を通して自分自身のキーワードを決めています。それは「笑顔」です。自分だけでなく、周りの方々も「笑顔」にできるように努力していきたいと思っています。

今は、日々の業務に慣れていくことで精一杯になっていきますが、今までの介護の経験を生かし、もう一度ゼロから介護と向き合い、よりよいケアが行えるよう精進していきます。

これから多々ご迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命取り組みたいと思いますので、ご指導の程よろしくお願ひします。

(輪中の郷 介護福祉士)



**廣野 琴美**  
昭和58年1月15日生 AB型

自己都合で退職して三年、再び戻った輪中の郷は以前にも増して大変なことになっていきます。

徐々にならざるに人前での挨拶、それに伴う職員一人当たりの業務負担過多、コミュニケーション不足による現場雰囲気停滞、多くの介護現場に見られる状況です。とは言っても、現状に流されるままではいけません。常に疑問を持ち、日々学び、向上心を持ち続ける必要があります。

住人さん、利用者さんは輪中の郷を選んで下さい

ました。だからこそ職員一人ひとりがプロ意識を持ち、質の高いマンパワーであるべきなのです。

ここには、住人さんのより良い生活を維持・向上したいと願ひ、日々東奔西走する情熱家ばかりです！

まだまだ未熟者の私ですが、そんな熱い気持ちの職員の方々、そして経験豊富な先輩方にご指導いただき、共に輪中の郷を盛り上げていきたいと意気込んでおります。

どうぞよろしくお願ひ致します。

(輪中の郷 介護福祉士)



**伊藤 友希**  
平成22年2月21日生 O型

4月から輪中の郷で働かせて頂くことになりました。

大学では、栄養学の勉強をしていました。学外実習で福祉施設に行かせていただいた時に、利用者の方々の「食事が一番の楽しみ」とおっしゃってました。

この言葉聞き、美味しい食事を提供する仕事に就き、一人でも多くの人に食事が楽しみだと思っ頂けたら幸せだと感じ、この仕事が出来たいと思っました。そして今、その夢が叶い、とても嬉しく思っています。

今後、職場ではわからないことばかりだと思ひますが、今まで学んできた知識を活かすと共に、先輩方から様々なことを学び、住人さんや利用者様に喜んで頂けるよう、努力していきたいと思ひます。

何かとご迷惑をおかけすると思ひますが、ご指導の程よろしくお願ひ致します。

(輪中の郷 栄養士)



**志智 葵**  
昭和59年6月10日生 A型

私は短大を卒業後、一般事務として4年、医療事務として2年、介護とは全く違う職種で働いてきました。

社会に出て数年たった頃、このまま事務として働



**水谷 妃咲**  
平成22年10月25日生 O型

私が介護の職に就こうと思っしたのは2年前でした。

それまでは、保育士になるため保育科の短大に通っていましたが、卒業後同じ短大の介護福祉専攻へ進学しました。

昔、曾祖母がデイサービスを利用しており、楽しそうに帰ってくる曾祖母の様子をみて、デイサービスにとっても興味をもちました。そのため、幼い頃からの夢であった保育士だけではなく、介護福祉士の資格も取得しました。

念願であったデイサービスに配属が決まったため、曾祖母のように「デイサービスに行くことが楽しみ」と思っ頂けるような介護ができるよう頑張っしていきます。

ご迷惑をたくさんおかけすると思ひますが、よろしくお願ひ致します。

(弥富市南デイサービスセンター 介護福祉士)



**竹川 久美子**  
昭和55年1月29日生 B型

この度、輪中の郷で働かせて頂くことになりました。

私は今まで仕事をしてきた中で、「誰かに必要とされたい。人と繋がりたい」願望に込めていくこと、季節を感じられる生活の豊かさ、自らを高めていく努力の大切さを強く感じてきました。

うまいくいかなることもありませんが、心にゆとりがなければ心配り・心配りが出来ず、相手のサインに気付けないことを実感しました。

これからのことを忘れず、今まで学んだことに諸先輩方のご指導を重ね、輪中の郷の「輪の一つ」として励んでまいります。

どうぞ宜しくお願ひ致します。

(輪中の郷 介護福祉士)



**但馬 清美**  
昭和34年12月7日生 A型

私は、若い頃保育士の仕事をしていました。子供たちの日々の成長は頼もしいものでした。そして人生の岐路に立った時、もう一度「人」と関わっていく仕事が出来たいと思ひ、介護の仕事に携わりたいと考えました。

輪中の郷では、実習で4週間お世話になり、個々にあった援助やチームケアを学ばせて頂き、このような環境で働くことができるとうれしく感じました。

住人さんのその人らしさを大切に、その気持ちに近づき、個別援助ができる介護福祉士を目指したいと思ひます。

ご指導の程、よろしくお願ひ致します。

(輪中の郷 介護福祉士)



**土屋 国大**  
昭和60年8月8日生 A型

この度、輪中の郷で働かせて頂くことになりました。

専門学校で2年間福祉の勉強をしてきましたが、介護現場で働くのは初めてなので右も左もわからない



**吉川 真悟**  
昭和53年12月1日生 B型

私は約9年半、病院での看護に携わってました。

これまで様々な経験をしてきましたが、その中で高齢者の方と関わるのが楽しいと感じていました。

そのため、この度輪中の郷で勤務することが決まり、嬉しく思ひます。

これまでの経験を活かして、住人さんが安心して生活できるように健康状態をしっかり把握し、身体の変化に速やかに対応できるように努めたいと思ひます。

そのためには、ご本人の様子だけでなく、ご家族や他のスタッフとのコミュニケーションから得られる情報が重要と考えるので、常に笑顔で明るく気軽に話しかけやすい雰囲気を出して、日々の業務に取り組んでいきますので、宜しくお願ひ致します。

(輪中の郷 看護師)



**前田 剛志**  
昭和52年5月16日生 A型

この度、輪中の郷で働かせていただくことになりました。

以前は、他のデイサービスセンターに勤務しておりました。

自分の得てきた知識・経験・技術を少しでも活かして、即戦力になれるよう努力してまいりたいと思ひます。

生活相談員として、住人さんや利用者の方々と触れ合う機会も多くあり、安心して利用し、過ごしていただけるよう頑張りたいと思ひます。

慣れないことが多く、戸惑うこともあり、ご迷惑をおかけすると思ひますが、ご指導の程よろしくお願ひ致します。

(輪中の郷 生活相談員)



**寺坂 教代**  
平成5年5月25日生 AB型

私は今まで高校の福祉科で福祉についてたくさん

のことを学んできました。人の役に立ちたい、人と関わるのが好きという性格からこの道を選びました。高校で学んだことは必ず役に立つと思ひますが、自信があるわけではあり

ません。とても不安です。しかしご指導のもとで自信をつけていけるよう仕事に素直に打ち込んでいきます。そして明るく元気で優しいさのある職場に慣れ、職員の皆様と早く打ち解けたいと思ひます。

覚えが悪く行動が遅いところもありますが努力します。ご指導の程よろしくお願ひ致します。

(輪中の郷 介護福祉士)



**平部 忍**  
昭和49年6月6日生 O型

私は今まで福祉の仕事をしたことがありません

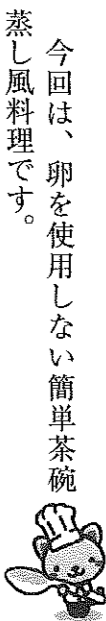
でした。2年前に専門学校へ行き、介護のことを学び、仕事をしようと思ひました。

学校で学んだ知識以上に、学ぶことがたくさんあるのが、介護職だと思ひています。利用者様や先輩方から色々学び、相手のことを考え行動できる介護福祉士になれるよう、日々努力し頑張ります。

これからご迷惑をおかけすると思ひますが、ご指導の程よろしくお願ひ致します。

(弥富市南デイサービスセンター 介護福祉士)

# SM-JEUNGIT



今回は、卵を使用しない簡単茶碗蒸し風料理です。  
長いものは、滋養強壮や疲労回復・便秘に良いとされている食材です。また新陳代謝を活発にする効果もあります。

## 『長いもの江戸風茶碗蒸し』



- ※材料2人分 調理時間20分
- ・長いも……100g
  - ・片栗粉……5g
  - ・塩……少々
  - ・醤油……小さじ1
  - ・干し椎茸……5g
  - ・水……300cc
  - ・めんつゆ……小さじ2
  - ・片栗粉……小さじ1
  - ・三つ葉……適量

## 【作り方】



- ① 片栗粉に椎茸ののどし汁120ccを少量ずつ加え溶き、すりおろした長いもを加えのばし、塩少々と醤油で味付ける。
  - ② ①を器に入れて弱火で15分蒸す。
  - ③ くずあんを作る。鍋に椎茸ののどし汁100ccめんつゆを入れ、ひと煮立ちさせ片栗粉を少量溶いたものを加えトロミをつける。
  - ④ 三つ葉を添えて出来上がり。
- ※お好みで、干し椎茸のスライス、しめじ茸、型抜きした人参をだし汁で煮る。海老は殻剥きし、塩ゆでしたものを使用。あんをかけた上に飾っても良いです。

(調理師 角張可奈)

# いちぢり・しらがばほーむ



午後のレクリエーションでカラオケを楽しんでいます。

住人さんは、皆カラオケ大好き。午前中より歌う曲を考えて頂き準備万端。

童謡・演歌・歌謡曲と懐かしい歌のオンパレードです。

「赤い靴履いてた女の子」

「与作は木を切るヘイヘイヘイホー・ヘイヘイホー」



ホールの隅でウトウトし始めた住人さんも、好きな歌が聞こえると目をパッチリと開きマイクを持ち、大きな声で歌いだします。そして歌い終わると採点がでます。86点、すごい好成績。「ヘエヘエヘエ」と笑顔が溢れます。

何となく落ち着かず不安げな表情を浮かべていた住人さんも、歌の得意でない住人さんも、皆で歌い始めると、じっと耳を傾け聞き入っている様子です。

「皆さん、上手にできました」気恥ずかしそうな笑い声が返ってきます。

歌えば気分も爽やか、ストレス発散。皆さん、レパートリーを増やし、大きな声を出し、もっともっと楽しんで下さいね。

(田中真知子)

# けやき・くすのきほーむ



4月5日(木)に弥富市総合社会教育センターへ、今にも雨が降ってきそうな天候で少し不安でしたが、皆さんに喜んでいただきたいたいと思ひ出発しました。

センター前の桜は、まだ少し寒いせいか満開とはいきませんでした。それでも他の所より咲いており、五分咲きという感じでした。

車から降りて桜を観賞して頂くとうとしていたから、「寒い」とセンターの中へ行ってしまおう方がみえました。

が、写真を撮ろうとカメラの画面から見えた皆さんの表情は、ホームで見せてくれるものとは違い、とても明るく優しい表情をされていました。

来年もぜひ満開の桜を見にいきたいと思います。

(伊藤友哉)



## 弥富市 デイサービスセンター 輪中の郷

### 『桜花見』

今年の冬は特別寒さが厳しかったのですが、待ちに待った春が桜の開花とともにやってきました。

桜の花は見れば見るほどやさしく、幸福な気持ちにさせてくれ、私も大好きな花です。

利用者の皆様にも春の香りと桜の花見を楽しんで頂きたく、バスで蟹江公園・間崎公園・木曾岬堤防・船頭平公園等に出かけました。

皆様、久しぶりの外出と花見で、出かける前からウキウキされ、バスの中ではデイルームにいる時よりも表情が明るく、口数も多く話も弾みました。

特に木曾岬堤防の桜並木は、見事な景色で思わず拍手をされる方や携帯電話をポケットから出し、写真を撮ろうとされる方もみえました。

帰ってくる、「良かった!」「すごくきれいだっつたよ!」と笑顔でお話しをされているのを見たと、やっぱり「外出」は心も体も健康にしてくれるんだなと、つくづく思いました。



(矢野笑子)



## 弥富市 デイサービスセンター 『おまの作り』

### 『おまの作り』

3月14日(水)と22日(木)に『桜餅』を作りました。

あらかじめ用意した材料をボールに入れ、利用者の皆さんにかき混ぜて頂きました。

「もつと混ぜるの?まだ、もう少しよ」と等、和気あいあいと進みます。

続いてホットプレートに材料を流し込む時には、上手に出来ないからと、隣りの人に譲ったり、丸い形にならないかかったと気にする方など反応は様々。

焼きあがるにつれ、辺りにいい匂いが、ただよい始まりました。

ほんのりピンク色に焼きあがった生地であるこを包み、出来上がりました。

「きれいに出来たね」「自分で作るとおいしいわ」と、皆さん満足そうに頬張ってみえ、会話が弾んでいました。

暖かくなって外出の機会も増えますが、室内のレクリエーションも楽しめるものを企画していきたいと思ひます。



(松江睦子)



## 弥富市南 デイサービスセンター 『花見に出かけました』

### 『花見に出かけました』

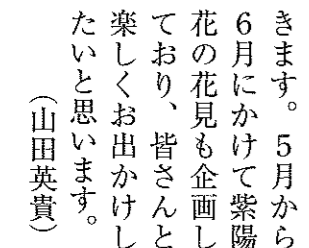
4月8日(日)から14日(土)までの一週間、木曾岬の桜並木や間崎公園に行ってきました。

蕾を膨らませた桜の木が立ち並び、ほとんどの木にはピンクや白っぽい花が咲いていて、利用者の皆様も「きれいだね」「やっと咲いたなあ」とお話をしながら、自然と笑顔になっていました。

花見の後には喫茶店へ立ち寄りしました。温かい物を飲みながら、お話も盛り上がり、楽しいひとときを過ごせたと思ひます。

肌寒い日もありますが、「来年も見たいね」「今度は暖かいといいね」と色々な感想をいただきました。

これからどんどん暖かくなってくると思います。5月から6月にかけて紫陽花の花見も企画しており、皆さんと楽しくお出かけしたいと思ひます。



(山田英貴)

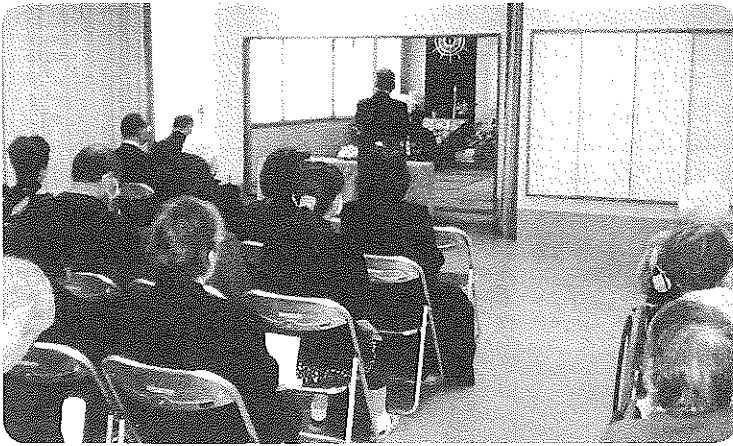


# 物故者慰霊法要

4月8日(日)に平成23年度の慰霊法要を行いました。

当日は、五之三町 金樹寺より小山住職をお迎えし、故人となられました26名の方々のご冥福をお祈りしました。

今回の法要には、弥富市社会福祉協議会会長 八木輝美様、前施設長 服部輝男様のご来賓及び多数のご遺族の列席を賜り、誠にありがとうございました。



# 《台所の薬草》

## 「グリーンピース」

春野菜の一つで、エンドウ豆の未成熟な実部分です。

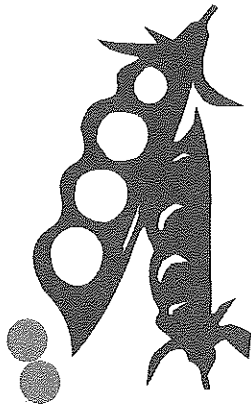
未成熟とはいっても、その栄養価は高く、ビタミンAはもちろん、B1・B2・Cも含んでいます。その他、便秘解消効果が期待できる食物繊維も含んでいます。

購入時のポイントは、サヤの緑が濃いもの、実がしっかりと入っているもの、粒の大きさがそろっていてふくらんでいるものを選んで下さい。

購入後は、サヤから取り出すとすぐに硬くなり味が落ちてしまうので、使う直前にサヤから取り出して下さい。

豆ご飯や料理の彩りに鮮やかな春を運んでくれる野菜です。

(星野芳江)



ご寄付  
ありがとうございました  
12月1日～3月31日

渡辺重明様  
金樹寺様  
弥富ランドリー様  
伊藤志ずか様  
佐藤貴美様  
篠田玲子様  
高橋敏子様  
榎田節子様  
木下たづ様  
奈良明美様  
安井幹雄様  
安江 正様  
服部輝男様



昨年の大震災からあつという間に一年が経ちましたが、相変わらずいたるところで地震が発生し、原発問題も未解決のまま、不安な日々が続いています。

大震災後において、「絆」という言葉をよく耳にして、生きてい

くうえでの人との繋がり、温かさがいかに大切であるかを感じています。

私ごとですが、あるサークル活動において、昨年出会った方の中で短期間に5名の方がめでたく昨年ご結婚されました。

その中でも自分がした些細なことがキッカケで縁を結んだ方もいらして、お二人にはとても感謝されました。

人のために幸せや笑顔を与えられることは、自分のための財産でもあり嬉しく素晴らしいものです。

一人の人間として生きているということは見えない人との繋がりによって関わっているものであり、良くも悪くも誰かに何らかの影響を与えたり与えられたりしているものだと思います。

もしかしたら、周りにいる一番身近な人が、幸せを運んでくれるのかも知れませんね。

4月から新入職員も新たに仲間になり、同じ仲間として喜びや悲しみ、辛いことを共に感じ、今後とも笑顔に満ち溢れた人との「絆」を深めていきましょう。

(ごん)